

生駒市立学校給食センター運営協議会

1 . 日 時 平成 2 8 年 1 1 月 2 8 日 (月) 午後 3 時から午後 4 時

2 . 場 所 生駒市立学校給食センター 2 階会議室

3 . 日 程 1 . 教育振興部長挨拶
2 . 運営協議会会長・副会長の選出について
3 . 新会長挨拶
4 . 案件
 (1) (仮称)生駒北学校給食センターの整備について
 (2) 学校給食食材納入業者の登録について
 (3) 食器類の材質及び溶出試験について
 (4) 調理場内拭取り検査について
5 . その他

4 . 参加者

山中 治郎	永島 久伸	阪本 英雄	中嶋 宏明	井上 園子
橋本 和子	田中 敬子	富家 千浪		

5 . 事務局職員 教育振興部長 峯島 妙
学校給食センター所長 奥田 茂 副所長 松本 芳樹
主査 西谷 壮央 主事 中野 政義 栄養教諭 井上 舞
栄養教諭 佐野 仁美 栄養教諭 堀江美穂
調理員 黒田 育男 調理員 上野 高廣

6 . 傍聴者 無し

午後 3 時開会

- 教育振興部長挨拶
- 運営協議会会長・副会長の選出
 - ・次のとおり選出
 - 会長：山中 治郎委員 副会長：中嶋 宏明委員
- 案件
 - (1) (仮称)生駒北学校給食センターの整備について
 - (事務局) 資料 1 及び資料 2 について説明
 - (委 員) 災害時に地域貢献とあるが、災害時にどれくらいの規模のものが作れる体制になっているのか。
 - (事務局) 災害時用に移動式回転釜を導入し、何回転か運用できればと想定しているが、具体的には民間事業者からの事業提案書の中で地元や保護者の要望を取り入れた案を提案してもらう。
 - (委 員) 本資料に新センター自体の耐震に関する記載がないが、新センターの建物本体の耐震強度は。
 - (事務局) 本編では、耐震構造についての要求水準も記載している。
 - (委 員) 食器食缶分離配送方式となっているが、学校に食器を保管するスペースはあるのか。
 - (事務局) 食器用と食缶用のコンテナに分けて配送する予定だが、学校では現在と同様に配膳室で保管することになる。
 - (委 員) 災害用備蓄とあるが、備蓄は生駒市内ではこの一カ所か。
 - (事務局) 市内全域分の災害用備蓄ではなく、地域貢献としての災害対策と考えているが、運営事業者が決まってから今後協議したいと考えている。
 - (委 員) 15 年間の民間委託期間が終了すれば、生駒市が運営するのか。
 - (事務局) その時期が近づいた時点で検討する課題と考えている。
 - (委 員) 現センターの雇用は民間委託になるとどうなるのか。スライドで雇用してもらえるのか。
 - (事務局) 民間委託になった他市の例からみて、事業者が決まれば、経験豊富な現在のパート従業員を紹介してほしいという話になるかと思う。
 - (委 員) 高性能食缶とはどんなものか。
 - (事務局) 2 重構造になっていて、外側を触っても熱くなく、蓋を固定できて倒れてもこぼれない等、安全性を考慮したもの。

(委 員) 生駒北小学校跡地がそのまま新センターとなるのか。

(事務局) こども園が出来て現体育館も残るので、それ以外の用地が新センターになる。

(委 員) 配送車が通行する橋の耐久性はこの整備計画に入っているのか。

(事務局) センター外については更新整備計画に入っていないが、可能な範囲で地元要望も考慮したい。なお、配送車は 2tトラックを想定しているが、現在運行されている路線バスより小型。

(2) 学校給食食材納入業者の登録についてについて

(事務局) 資料 3 — 1 及び資料 3 — 2 について説明

(委 員) 食材は抜き打ちで検査等しているのか。

(事務局) 一般食材は加工食品となっており、毎月、物資選定懇話会を開催し、味や成分も含めて検討している。野菜については、17 都県産の場合は全て放射能検査を行っており、肉については鑑定書を確認している。新しく参入した登録業者は会社訪問して衛生管理を確認している。既存業者でも納品された品物が悪かった場合等は原因を調査させて報告書を提出させている。また、食材の産地については公表し、中国産については原則使っていない。

(3) 食器類の材質及び溶出試験について

(事務局) 資料 4 について説明

質疑応答なし

(4) 調理場内拭取り検査について

(事務局) 資料 5 について説明

質疑応答なし

○ その他

(事務局) 生駒北小学校跡地土地利用計画図を配布する。

～ 閉 会 ～